

まほろば秦野通信

令和3年7月2日

タイトル	はだのっ子あんしん相談室 現状と今後の活用について
Where (どこで)	訪問型個別支援教室「つばさ」事務所 (秦野市立上幼稚園跡地 柳川25-3) ※取材をご希望の場合は、教育指導課までご連絡ください。
Who (だれが)	昨年6月、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学校の臨時休校が続く中で、児童・生徒や保護者が抱える不安などを相談する窓口の必要性をふまえ、「はだのっ子あんしん相談室」を開設しました。 開設により、児童らが抱える不安や悩みなどの早期発見・対応につながり、個人ごとに応じたきめ細かい対応をするための体制が強化されました。
What (なにを)	
How (どのように)	
Why (なぜ)	
過去の実績	1 対象 市内在住の児童生徒またはその保護者 2 開設日・時間 毎週火曜日～金曜日 午前9時～午後4時 3 その他 相談があった際は、まず初めに「つばさ」の室長が対応し、その後、事案に応じてスクールソーシャルワーカーや臨床心理士などが対応しています。
今後の取り組み	開設してから今年6月末までに18件の電話相談がありました。 主な相談内容としては、体育祭などの行事に参加することへの不安や、コロナによる分散登校明けの登校渋り、さらには昼夜逆転などの健康相談がありました。
問い合わせ	教育指導課学習支援担当：池下 電話：0463-84-2786